

生き物と環境コース

生き物と環境のかかわりについて学びます。我々ヒトも含めた生物の多様性の重要性や食物連鎖などに関して基礎から学び、それらを基に環境保全や環境アセスメントなどについても知識を深め、今後どのようにしていくべきかについて考察します。

H26年度実施内容

実習：煮干しの解剖

講師：吉村和也 特任講師（お茶大・SEC）

食物連鎖を実感してもらうために、煮干しを解剖し、煮干しの胃の内容物を顕微鏡で観察しました。



講義：海洋水産資源と生物多様性

講師：横田賢史 准教授（東京海洋大学）



生物の多様性について、基礎から解説していただきました。

メダカやアワビなど具体例を出して、生物多様性の評価方法についても紹介していただきました。

